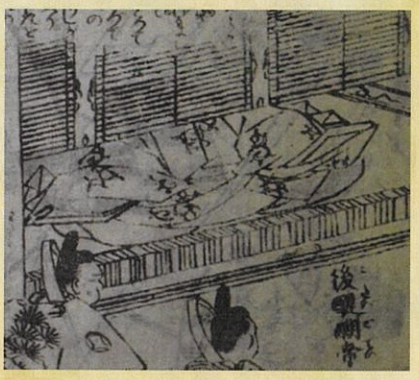
神戸市立博物館　連携　特別講座

湊川の戦い前史

－鎌倉時代後期・建武新政期の朝廷を中心に－

延元元・建武3年（1336）5月25日、九州から京へ攻め上る足利尊氏軍と、迎え撃つ楠正成・新田義貞軍とが対峙した、湊川の戦いが現在の神戸市域で行われました。『太平記』によると、戦いの前に正成は後醍醐天皇の比叡山臨幸と京都での合戦を提案しましたが、公家・坊門清忠の反対に遭い、湊川に赴いたといいます。正成の策を容れることができなかったとされる、当時の朝廷はどのような様相だったのでしょうか。今回の講座では、後醍醐天皇の即位から倒幕のための挙兵、建武新政、そしてこの湊川の戦いに至るまでの、時代背景を探ります。



『楠正成一代記』明治13年(1880)頃　神戸市立博物館蔵

9月30日(土) 13:30 ～ 15:00

場所　兵庫区文化センター　講習室

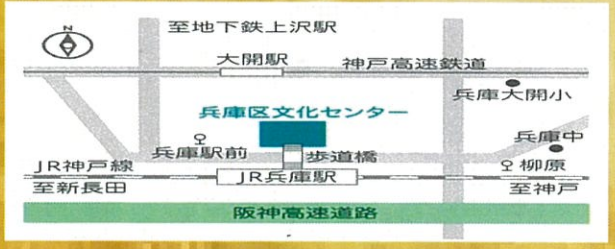
講師　水嶋　彩乃　氏（神戸市立博物館　学芸員）

■対象：　一般の方　　■定員：　先着50名

■受講料：　無料　　■持参物：　筆記用具

■申込み：　9月15日（金）9時より　電話　078-576-0981

もしくは兵庫区文化センター窓口で受付け



神戸市立　兵庫区文化センター

神戸市兵庫区羽坂通4-1-1

TEL 078-576-0981

休館日　毎月第3木曜日